令和元年 9 月 17 日発行

秘在寺 彼岸だより

冷泉山　秘在禅寺
住職　武山清堂　　副住職　武山一堂
〒421-2105　静岡市葵区郷島 562
電話　054-294-0542
Fax　054-294-0709
info@hizaiji.net
http://hizaiji.net/
http://ashita-an.hizaiji.net/

◆お彼岸

今日彼岸　菩提の種を　蒔く日かな

皆さんはもう冬野菜の種を蒔きましたか？私は遅ればせながら大根の種と、今年初めて日野菜の種を蒔きました。生長と収穫が楽しみです。

この句の意味ですが、「お彼岸は安心（あんじん）を自覚する修行の期間です。今こそその種を蒔きましょう」とも、「今ここが極楽浄土だよ、二度とないこの日々を大切に大事に過ごしましょう」ともとれます。

また菩提とは亡き人（先祖）の冥福を祈ることでもあります。「どうぞ仏さまの世界で安らかにおやすみください。そして残された私達を見守り、お導き下さい」とお墓にお参りしましょう。

九月二十日(金)が彼岸の入り、明けは九月二十六日(木)でお中日は二十三日(月)です。

◆永代供養墓秋彼岸法要

九月二十三日
（月・祝）
午前九時より

◆彼岸花

今年は彼岸花の開花が遅いような気がしますが、どうでしょう？昨年の彼岸だよりを見ると九月三日に既に咲いていますし、九日には句碑の周りに蕾がたくさん見られました。私の気がつくのが遅かったのかも知れませんが、この写真は十二日に、墓地参道脇で撮影しました。まだそんなにたくさん咲いていませんでしたし、句碑の周りは蕾すらありません。

彼岸花の開花に関係するのは、日照時間ではなくて温度だそうです。葉も出ていないのに、お彼岸頃になると突然一斉に咲き出すのはなぜだろう？と思いますが、地温がある程度下がると花芽が分化し発達するそうです。九月に入っても暑い日が続きます。特に台風十五号通過後は静岡市で三十五度近くあったそうで、秘在寺ではそこまで上がらなかったと思いますがとにかく暑かったですね。

◆芙蓉

八月末から芙蓉が咲き始めました。ピンク・白・それぞれの八重といろいろありますが、この写真は酔芙蓉です。こんな風に色が変わります。最初は真っ白ですが、しぼむと濃いピンクになります。

9/12　午前 9 時に室内で 30 度！

◆ 施餓鬼会（せがきえ）

十日、山門大施餓鬼会が行われ、法要のあと墓地移転事業の説明会が開かれました。

今年のお施餓鬼も暑い日でした。新本堂になってエアコンが使えるありがたみを実感しました。旧の建物ではこの暑さは耐え難かったことと思います。

例年、鮎のから揚げをはじめとして、かぼちゃやなすのフライなどを、世話人さんの奥様方に作っていただいていましたが、あまりの暑さに献立を変更することにしました。料理を作っていただく旧の庫裏（くり）は扇風機しかありません。熱中症になったら大変です。

今年も岩崎堅一様からは鮎とやまめを供養していただいたので、これは揚げて貰いました。「今年は川が濁っていてたくさんはないよ」とおっしゃいましたが、このから揚げは毎年皆さんが楽しみにしています。

そして野菜の揚げ物の代わりに何にしようかと寺庭二人で頭をひねった末に、グラタンとなすの味噌かけに決めました。どちらもアルミカップに入れてオーブンで焼いたのですが、「揚げ物がダメなら焼けばいいのだ」と気づいたのは収穫でした。そしてオーブンで焼けばフライパンよりは一度にたくさん焼けます。お施餓鬼前に、試しに作ってみて本番に備えました。

鮎とヤマメの他に、かぼちゃ、さつまいも、とうもろこし、しょうが、グリーンアスパラ、枝豆、ゴーヤ、きゅうり、たくあんなど皆様にたくさん供養していただき、ご馳走が並びました。ありがとうございました。

長寿者・成人のお祝いの品を、菜流寺ではお施餓鬼の時に授与しています（秘在寺では春彼岸法話の会）、今回菜流寺では大村良一さんが百歳のお祝いの表彰状をご自身で受け取られました。また米寿の豊泉鉄太郎さんはご自分の運転で出席されました。すばらしいですね。

◆ 草刈りお礼

七月二十八日の草刈りにご協力をありがとうございました。

与一の工島芳郎さんが毎年いらして下さいましたが、逝去された今年は息子さん兄弟がお二人できて下さいました。また町外の方にお茶の差し入れなどいただきました。お礼申し上げます。

◆ 墓地移転説明会

九月二十九日（日）午後一時半

施餓鬼法要のあと説明会を行いましたが、八月末現在で移転希望者数が二十七件となりましたので、移転事業の実施を正式に決定致しました。つきましては移転希望者に詳しい説明会を行います。石澤石材様立ち会いのもと、一件ずつ墓地を見て再利用する物、しない物を確認致します。この日に参加できない方は、後日個別に説明会を行いますので、事前にご連絡下さい。

◆ 第二十一回そらの道まつり

十一月三日　午前十時半

皆様のお越しをお待ちしております。

◆ 第六回　しずきたこだマルシェ

主催　郷土を良くする会
十二月十五日（日）十時～二時
賤機北小運動場（雨天　体育館）

昨年からマルシェと名前を変えましたが、ワークショップやおいしい食べ物、野菜や雑貨など皆様に楽しんでいただけるよう企画を練っています。ご家族やお友だちなどお誘い合わせの上ご来場下さい。スタッフ一同心からお待ち申し上げます。

◆ みちゆかし

「みちゆかし」は藤枝市の東海道界隈をフィールドに開催する体験交流プログラムで、主催は藤枝市です。（しずおか中部連携事業）

東海道は東西を結ぶ、交通の要としての『道』
ここには様々な人や物だけでなく
『未知』なる技術、芸術、思想が行き交う
中でも宿場は、人々が脚を留め
未知なるものが交流し、混ざり合い
新たな文化が生まれる基盤となる
人が生み出す文化は留まることなく、
新たな出会いを経て、さらに発展し続ける。
今回は藤枝・静岡・島田をフィールドに
東海道で育まれた文化を、現代風に切りとり
楽しいに『満ち』溢れた
十五個の体験交流プログラムを開催します。
「みちゆかし」
～古道で出会うおもしろきこと～
東海道の奥深さに触れる体験へ

秘在寺も縁あって、今回参加することになりました。十月二十六日です。

参加は事前予約制です。公式 Web サイトは
https://shizuoka-onpaku.jp/fujieda-michiyukashi/

プログラム日程一覧

9月21日㊏ 13:00 - 17:00	藤枝大祭りのルーツ！青山八幡宮を知る旅 ～大祭り直前！祭りと祀り、神と人の境界を歩く～	青山八幡宮 藤枝市八幡986	04
9月22日㊐ 13:00 - 17:00	マッチアップトークセッション① ～街道筋を歩いて楽しむまち歩き講座～	白子ノ劇場 藤枝市本町2-7-5	01
10月6日㊏ 8:30 - 12:30	「今川の里探訪」と「臨済寺」の見どころ特別解説 今川家の菩提寺「臨済寺」特別拝観直前企画！	藤枝市郷土博物館 藤枝市若王子500	09
10月12日㊏ 13:30 - 17:00	今昔の藤枝宿の都市伝説を歩く	藤枝市生涯学習センター 藤枝市茶町1-5-5	06
10月19日㊏ 9:00 - 14:30	心和む木喰仏めぐり① ～木喰上人の足跡と微笑みに出会う旅～	岡部総合案内所 藤枝市岡部町岡部29-1	10
10月19日㊏ 1回目 10:00-11:30 2回目 14:00-15:30	スターバックスでお茶染めバッグの型染め体験	スターバックスコーヒー 藤枝瀬戸寺浦公園店 藤枝市本町1-2	11
10月19日㊏ 18:00～開場 18:30開演 20:30終演	―夜会― ～了善寺とシンギングボウル演奏×VJ～	了善寺 藤枝市天王町1-4-1	15
10月20日㊐ 7:00 - 8:00	史跡広場で朝ヨガ体験① ～悠久の歴史と心をつなぐ朝のひととき～	岡部宿大旅籠柏屋 藤枝市岡部町岡部817	03
10月22日㊋㊗ 10:00 - 15:00	木喰仏レリーフ作り ～木喰仏の造形を追る～	岡部宿大旅籠柏屋 藤枝市岡部町岡部817	14
10月23日㊌ 9:00 - 14:30	心和む木喰仏めぐり② ～木喰上人の足跡と微笑みに出会う旅～	岡部総合案内所 藤枝市岡部町岡部29-1	10
10月24日㊍ 1回目 10:00-14:00 2回目 15:00-18:00	大井神社で紙の芸術体験 ～神社と紙の繋がり～	大井神社 島田市大井町2316	12
10月26日㊏ 10:00 - 11:30	親子の創造力を刺激する ～遊びデザインワークショップ～	秘在寺 静岡市葵区郷島562	13
10月27日㊐ 15:00 - 17:00	江戸時代のゲーム「絵双六」でめぐる 東海道宿場の茶菓子と茶	魚一 島田市道悦5-1-18	05
10月27日㊐ 9:00 - 12:00	戦国山城入門III ～丸子城跡編～	駿府匠宿 静岡市駿河区丸子3240-1	07
11月2日㊏ 13:00 - 17:00	マッチアップトークセッション② ～街道筋を歩いて楽しむまち歩き講座～	白子ノ劇場 藤枝市本町2-7-5	01
11月3日㊐ 9:00 - 15:00	戦国山城入門IV ～朝比奈城跡と上の山城跡編～	道の駅 玉露の里 藤枝市岡部町新舟1214-3	08
11月9日㊏ 7:00 - 8:00	史跡広場で朝ヨガ体験② ～悠久の歴史と心をつなぐ朝のひととき～	岡部宿大旅籠柏屋 藤枝市岡部町岡部817	03
11月24日㊐ 1回目 10:00 - 12:30 2回目 14:00 - 16:30	『高座バトル』 落語×殺法	大慶寺 藤枝市藤枝4-2-7	02

18

芸術 No.13

集合場所
秘在寺（ひざいじ）
静岡市葵区郷島562

開催日時
10月26日㊏
10:00 - 11:30

親子の創造力を刺激する
～遊びデザインワークショップ～

安倍川の中流、郷島に佇む冷泉山秘在寺。創建は記録によると450年程前。現在は建募士でもある副住職が設計した新しい本堂に建て替えられています。この寺は従来のお寺とは違う何かが感じられ、現に稲荷谷知宏は副住職と話したり周りを散策し、「お寺とは様々なコミュニケーションの場だ」と再認識したそう。今回はデザイン事務所「goodbymarket」が、秘在寺で親子の創造力を刺激する遊びのデザインワークショップを開催。想像力を刺激するこの空間で、小石や落葉など自然にあるものを作品や遊び道具に変えて親子で楽しみましょう。

【案内人（左から）】
稲ヶ谷知宏　goodbymarket デザイナー
2011年より富士山や親子の遊びをテーマにデザイン活動を続けている。2児の父。
武山一堂　秘在寺副住職、一級建築士
2013年に「みんなのお寺」をテーマに秘在寺本堂を自ら設計。2児の父。

【参加料金】子ども500円（対象年齢5才～小学生、一緒に参加する大人は無料）【実施人数】定員子ども10名　（最少催行人数5名）【最寄りバス停】しずてつジャストライン安倍線「郷島」下車徒歩7分　【駐車場】有　【募集〆切期限】1週間前まで　【備考】荒天中止　動きやすい服装
【お申し込み先】みちゆかしWebサイトまたは、SACLABO　Tel.070-5332-3955

15

◆ 妙心寺奉仕団参

十月一～二日

静岡東教区第一部主催の奉仕団参ですが、秘在寺から五名、菜流寺から四名参加します。妙心寺での奉仕作業の他、大徳寺の拝観をします。

◆ 四国八十八箇所巡拝

十二月二～五日

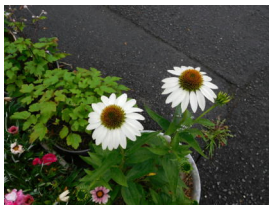
第一回の四国遍路ですが、住職・寺庭を含めて十六名、ジャンボタクシー二台で三十五箇所の霊場にお参りする予定です。

◆カモシカ出現

八月二十日のことでした。　本堂北側の洗濯干し場に行ったところ、カモシカがたたずんでいてびっくり。写真を撮りたかったのですが、思わず声を上げたら逃げてしまいました。以前お墓の山の方にいたのを見たことはありますが、目の前に現れたのにはさすがに驚きました。イノシシやサルは目の前で見たことがありますが、この至近距離でのカモシカは初めてです。栗が実ったためか、建物のそばの堂奥橋の付近ではサルが横断する姿がたびたび見られます。七月には学区内でクマが目撃されたそうですし、困りますね。

これは私が撮った写真ではありません。でもこんな感じで黒くてずんぐりしていました。

庭の花



暑かったのでプランターの花も、葉が焼けたようになってしまい花期が短かったです。ひまわりとエキナセア。

◆ 今川さん

今川義元が見直されています。今川復権まつりが五月三～六日に駿府城公園で行われ、五月十九日には臨済寺で合同法要が行われました。

桶狭間の戦いにおいて、二万五千という大軍を擁しながら、わずか二千の織田信長に敗れてしまった今川義元。その強烈なイメージばかりがクローズアップされ、長いあいだ世間から「公家かぶれの凡将」と揶揄されてきました。しかし、義元は「海道一の弓取り（東海道で最も強い武将）」と言われ、当時の戦国大名の中では文句なくトップレベルの才覚を持っていました。桶狭間での敗北をもってその業績や人格まで否定されてしまうのは間違いです、と今川義元公生誕五百年祭推進委員会委員長の小和田哲男氏がおっしゃっています。というわけで、今川義元公の功績を再評価してその汚名を返上したいと今川さん製作委員会が発足、「今川さん」をご当地キャラとして復活させました。それがこのイラストです。泣いているのは桶狭間の戦い（一五六〇）で織田信長に敗れて以来、四百年以上も世間から「阿呆」「公家かぶれ」とバカにされてきたのが悔しいからだそうです。

駿府、現在の静岡市は、義元公を中心とした「今川時代」と家康公の「大御所時代」に大きく繁栄しました。秘在寺ができたのもこの今川の時代で、開山様は今川家の軍師、雪斎長老（太原 崇孚　たいげんそうふ）です。

今川さんの焼き印を押した、こんなどら焼きをお供物としていただきました。